

補足説明書

DAYTONA corp.

R71652①/⑤

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この補足説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品を譲渡する場合は、必ずこの補足説明書も併せてお渡しください。

バッテリーチャージャー JS3300	適応車種	商品NO.
	12V 車専用	71652

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※ 補足説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※ 商品の保証については保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この補足説明書とレシート、購入証明を出来るものと一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 破裂注意	表記の注意を告げるものです。	 火気厳禁	表記の禁止行為を告げるものです。
 水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。		

警告

 禁止  破裂注意	- 鉛バッテリー以外の電池を充電しないでください。また、バッテリー充電以外（直流電源）に使用しないでください。充電器が過熱したり、バッテリーの液漏れ・発熱・爆発の原因になります。 - 本器は 1.2Ah から 75Ah のバッテリーにのみ充電できます。 - ガソリン・オイルなどの可燃物の周辺や法令で第一種、第二種危険場所に指定されている場所では使用しないでください。火災や引火爆発の原因となります。 - 直射日光下や発熱体の近くなど高温の場所では使用しないでください。充電器の過熱・焼損、バッテリーの液漏れ・発熱・変型の原因になる恐れがあります。 - 振動・塩害・化学性ガス害の受けやすい場所での保管や使用はしないでください。漏電・感電や故障の原因になる恐れがあります。 - 本器の交流入力力は 100V です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。充電器が過熱したり、感電・ケガの原因になる恐れがあります。 - 電源コードはコードを引っ張らず必ずプラグを持って抜いてください。また、使用しない時は、
--	---

	プラグをコンセントから抜いておいてください。電源コードが破損し、感電・発煙・発火・火災やケガの原因になる恐れがあります。
 火気厳禁	- タバコなどの火の気のある場所、風通しの悪いところでは使用しないでください。バッテリーが引火爆発したり充電器が過熱する原因になる恐れがあります。 - 充電中のバッテリーは爆発性のガスが発生します。常に換気してください。

⚠注意

 実施	- クランプをバッテリーに接続するときは、必ず電源コードを抜いてください。また、充電停止時も電源コードを抜いてからクランプを外してください。接続順序を間違えると発生するスパークによりバッテリー爆発の原因になります。 - クランプはバッテリーの端子に正しく接続してください。充電器が過熱したり、バッテリー爆発の原因になります。バッテリー⊕端子に赤クランプを接続、バッテリー⊖端子に黒クランプを確実に接続してください。 - クランプはバッテリーの端子に正しく接続してください。充電器が過熱したり、バッテリー爆発の原因になります。 - 充電中は、定期的にバッテリーの状態を確認してください。
 分解禁止	分解したり、改造したりしないでください。発熱・発火・火災や感電・ケガの原因となります。分解、改造した際は保証対象外になります。
 水ぬれ禁止	本器は完全防水ではありません。湿度の極端に高い場所、雨、雪などの水分のかかる場所での使用は避けてください。漏電・感電・充電器破損の原因になる恐れがあります。
 その他	- 充電中または、保管の際には、幼児の手の届かないところで行ってください。 - 異常や不具合が生じた場合には、直ちに使用をやめ、お買い求め頂いた販売店に相談してください。充電器の過熱や感電、バッテリーの爆発などの原因になる恐れがあります。 - バッテリー液が衣服、車体などに付着した場合、直ちに清水と石鹸で洗い流してください。万一皮膚や目に付着した際には、清水で10分以上洗い専門医の診察を受けてください。 - バッテリーへの接続を外す際は必ずアース側から行ってください。 - 本器は高温にならないよう防止機能がついていますが、多少熱くなることがあります。本器の上に物を置いたり、近くにものを置かないようにしてください。 - 本器は完全に劣化したバッテリーを充電したり、復活させたりすることはできません。

本商品の特徵

- サルフェーション除去機能、維持充電機能付き（メンテナンス）
- LED インジケーターで分かりやすい。
- 防滴、防塵（IP65 相当）
IP65：防塵 粉塵は侵入しません。
防水 いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響は受けない。
- 4STEP 全自動充電
- クランプ付リード線、丸端子付リード線付属。
- 75Ahから120Ahのバッテリーはメンテナンスのみ可能です。（1.2Ahから75Ahもメンテナンスできます。）

※サルフェーションとは

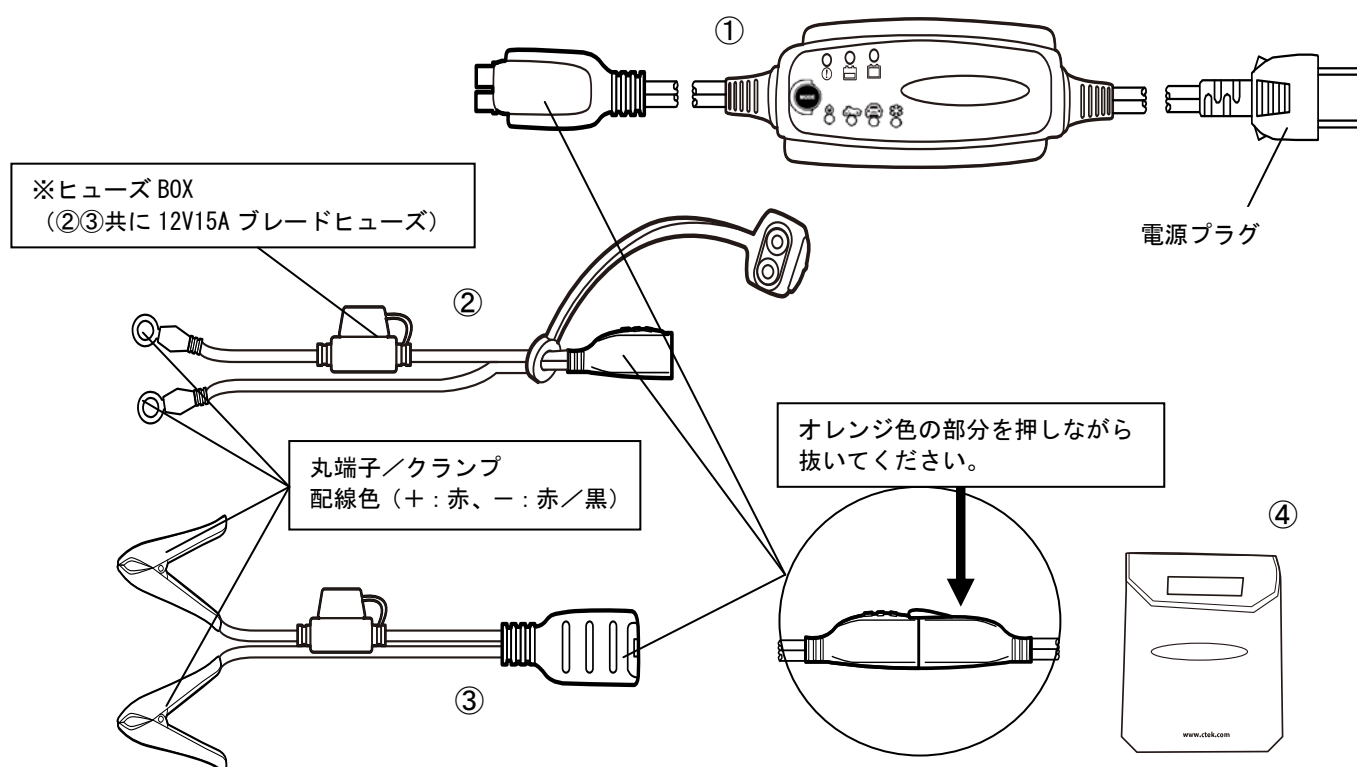
バッテリーを放電状態のまま放置することにより、内部の電極に不純物が蓄積する現象で、内部電極板の有効表面積が小さくなりバッテリー能力の低下、充電不能を起こす現象。本器はサルフェーションによる不純物を取り除いた上で充電をおこないます。

主な仕様

適合電池	入力	出力 充電時	寸法 (mm)			重量 (kg)
			巾	奥行き	高さ	
12V 鉛バッテリー 全種	AC100V 50/60Hz	DC14.4V DC14.7V 0.8A/3.3A	165	60	38	約 0.5

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	充電器本体	165×60×38	1	③	クランプ付リード線	350	1
②	丸端子付リード線	350	1	④	保管用ポーチ		1



使用方法

- 液入りバッテリーは、バッテリー液が規定量入っているか確認してから充電してください。
- ①本体へ②丸端子付リード線、もしくは③クランプ付リード線を接続しバッテリーに取り付けます。
この時、本体の電源プラグ（コンセント）は抜いておいてください。
（本体側+が配線色赤、-が配線色赤/黒です。）
- バッテリーの⊕、⊖端子を間違えないよう確認してください。各リード線は配線の部分で
損傷しないように取り付けてください。
- バッテリー液が補充できるバッテリー（4 輪用）は、爆発防止のため液栓をすべて開けてください。
- MODE ボタンの操作にて、バッテリーに合った充電モードにします。
次のページの「インジケータ表示について」をご参照ください。
- 取り外しは逆の手順で行ってください。

※①本体は充電中熱くなります。タンク、シートの上には設置しないでください。

※再度使用する際、前回選択したモードのままになります。充電する前に必ずご確認ください。

●本器の充電ステップ

- STEP1 サルフェーション除去
サルフェーションの進行が見られ、極度に電圧が低いバッテリーには自動的に分解作業を
始めます。充電中ランプ（オレンジ）と完了ランプ（グリーン）が素早く点滅または同時に
点灯します。
- STEP2 チャージ
急速充電のSTEP。定電流（0.8A）でバッテリーに負担をかけることなく、80%程度、
規定電圧（14.4V／14.7V）まで一気に充電します。
- STEP3 浸透・吸収充電
規定電圧を保ちながら徐々に電流を絞って、丁寧に充電を仕上げます。
- STEP4 維持充電
バッテリーが最適な状態で維持します。（概ね 12.9V～14.7V ですが、個体差はあります。）
この状態で数ヶ月経過しても問題ありませんが、充電中はバッテリーの様子を確認するよう
にしてください。



充電はいつでも中断できます。その際は、まず本器の電源コンセントを抜いてください。
バッテリーへの接続を外す場合は、必ずアース側から行ってください。

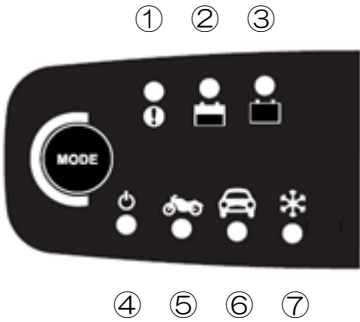
●LED インジケータ表示について

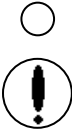
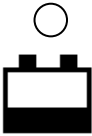
【フェーズ表示】

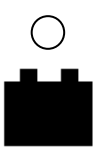
- ① 赤：エラー
② オレンジ：充電中
③ 緑：充電完了／維持充電中

【モード表示】

- ④ スタンバイ中（バッテリーに接続すれば
いつでも充電が可能な状態）
- ⑤ 1.2Ah～14Ah(2 輪車など) 0.8A/14.4V 充電モード/メンテナンスモード
- ⑥ 14Ah～75Ah(4 輪車など) 3.3A/14.4V 充電モード/メンテナンスモード（120Ah まで）
- ⑦ 14Ah～75Ah(4 輪車など) 3.3A/14.7V 充電モード/メンテナンスモード（120Ah まで）
- 温度が常時摂氏 5 度より低い環境や、AGM バッテリー（ドライバッテリー）の充電時に選択します。



①赤ランプが点灯 	エラー警告 下記のような異常を検知すると、エラーランプが点灯し、電源供給を停止し ます。 ● バッテリーへの接続が確実に行われていない場合。 ● 充電器本体の接続がショートしている場合。 ● 充電開始後 6 時間以上、サルフェーション除去モードが継続した場合。 72 時間たっても充電器が維持充電（グリーンランプ点灯）に切り替わら ない場合。 （上記 2 つの原因として完全に放電、または劣化しているバッテリーの可 能性があります。すぐに充電を中止してください。また安全のため定期的 に様子を確認してください。）
②オレンジランプが点灯 	充電中 ● 充電中に点灯します。維持充電中でも、充電を行う際には点灯します。 ● バッテリー電圧が極めて低い場合、ランプの明かりが通常より暗く光りま す。

③グリーンランプ 	充電完了 維持充電中 ● 充電が完了し、満充電状態になると点灯します。同時にバッテリーの充電状態を監視しています。
複数のランプが同時に点灯または交互に点灯	● 取り付け、接続が外れる、不具合の発生などにより充電が中断していることがあります。再度接続を確認してください。 ● すばやく点滅する場合、バッテリーが極度に放電し劣化がすすんでいるため、サルフェーション除去を行っています。万一、この症状が 60 分以上継続するバッテリーは、回復できないほど劣化しています。 ● 10 秒以上の間隔をあけて交互に点滅する場合は、寿命を迎えたバッテリーだと推測されます。
モード表示ランプ点灯 充電フェーズ表示ランプの①②が点灯していない	● バッテリーへの接続が不良の場合 ● 激しく放電したバッテリーで、バッテリー電圧が 2.1V に満たない。この場合充電不可能です。 ● 電源の異常です。電源プラグを確認してください。
どのランプも点灯なし	● バッテリーが著しく劣化し、電圧が極端に低く電気を一切受け入れない場合。 ● 電源の異常です。電源プラグを確認してください。
④ 	● スタンバイ状態です。 MODE 選択をすればいつでも充電が開始できます。 ※ スタンバイ状態のままでは充電できません。
⑤ 	● 0.8A/14.4V 14Ah 未満のバッテリー（おもに 2 輪用）充電時に選択します。
⑥ 	● 3.3A/14.4V 14Ah 以上のウェット、メンテナンスフリー、ジェルなどの一般的なバッテリー（おもに 4 輪用）の充電の際に選択します。
⑦ 	● 3.3A/14.4V 14Ah 以上のバッテリーで、温度が常時摂氏 5 度より低い環境での充電や、120Ah 以下の AGM バッテリー（ドライバッテリー）の充電時に選択します。

保証制度について

本品の保証期間はご購入より 5 年間です。ご購入求めいただいたお店に購入時のレシートをご持参の上ご相談ください。保証の対象は、通常使用による製品の不具合のみとなります。本器を分解、改造された場合には対象外となります。また、対象は本器のみといたします。オートバイの部品、周辺機器、間接的損害には適用いたしません。ご注意ください。

実証JASDAQ上場

デイトナ

株式会社 〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで